

第145期

報 告 書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまわり厚くお礼を申し上げます。

ここに当社第145期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当期におけるわが国の経済は、4月より実施されました『消費税増税』により、前期末の駆け込み需要から一転、第1四半期の経済成長がマイナスとなりました。そして、この事態はある程度予想はされておりましたが、意外に長引き第2四半期まで続いてしまいました。漸く10月になり、同月実施された日銀による『追加金融緩和』も相俟ってプラスに転じ、円安がさらに進んだこともあり輸出関連企業を中心に好調に推移する一方、この恩恵が届かない地方との格差問題もクローズアップされました。

このような状況のもとで、当社は期の前半は伸び悩み、第2四半期の終了時には通期の業績予想の下方修正までいたしました。後半になり客先の設備投資が活発化するに伴い巻き返し、当初の計画数字を達成するにいたしました。

この結果、受注面では主にセラミックス事業の需要が回復してきたことにより、8,703,158千円と前年度を2.5%上回り、売上高では前年度に受注計上していたエンジニアリング事業の大口物件が予定通り納入できたことにより8,773,139千円と前年度比10.9%増収で2桁の伸びとなりました。

事業別の売上高ではセラミックス事業は5,831,134千円と前年度比4.7%の増収となりました。

なお、市場別による分類では、電子部品向けは56.6%、化学・窯業・鉄鋼向け16.3%、環境・エネルギー向け3.3%となりました。

次にエンジニアリング事業につきましては、計測機器での物件以外にも、前年度不振であった加熱装置も大幅に売上が回復したことにより2,942,004千円と前年度比25.8%の大幅な増収となりました。

なお、市場別による分類ではこちらも電子部品向けが51.4%と本年度も半分以上を占め、次いで環境・エネルギー向け17.4%、半導体向け12.0%、自動車・重機向け11.0%となりました。

損益面につきましては、売上高は大幅増となったものの、エンジニアリング事業の大口物件は何れも利益率が低く、またセラミックス事業では原燃料の高止まりは期中を通してコストを圧迫いたしました。前年度が悪かったこともあり、営業利益は前年度比27.1%増益の440,697千円、経常利益も同比43.2%増益の468,080千円となりました。

当期純利益も、これらのことから同比48.9%増益の285,064千円となりました。

当期の配当金につきましては、期末配当金は5円といたし、当初の予定通り中間配当を合わせまして年10円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、当面、国内での景気上昇は見込めますものの、これが隔々にまで及ぶには障害も多く、予断を許しません。

このような状況下、当社は創業102年目を迎え社員一同日夜研鑽に励み、再び成長軌道に乗せるべく努力いたしてゆく所存でございます。

第146期の業績につきましては、売上高89億円、経常利益5億円、当期純利益3億2千万円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

以上

取締役社長

西村 隆



経営方針

● 経営の基本方針

当社は、「経営理念」に基づき、創造性に富んだ信頼される商品の提供を通じて、科学技術と産業の発展に寄与し、企業の成長と発展を期し、親しまれる経営で社会に貢献することを基本としています。

独自技術を磨き時代に即応した商品を環境保全に努めて生産の効率化を図り、適正な価格で販売して、株主各位、顧客、従業員並びに地域社会に貢献してまいります。

さらに、企業基盤の強化と業績の向上を図り企業価値を高めることに最善を尽くしますとともに、スピーディな経営情報の開示に努めてまいります。

● 利益配分に関する基本方針

当社は、経営資源の効率的な運用を行って企業基盤と財務体質の強化を図り、株主各位に中期的な配当の維持に努め、適正な利益還元を行うことを基本としています。

利益配分につきましては、上記観点から配当性向は20～40%を目安として配当金を決定し、株主各位のご期待に沿うように努めてまいります。

● 中長期的な経営戦略

当社は、得意とする特定分野のセラミックス並びに計測機器と加熱装置のリーディングカンパニーを目指しております。

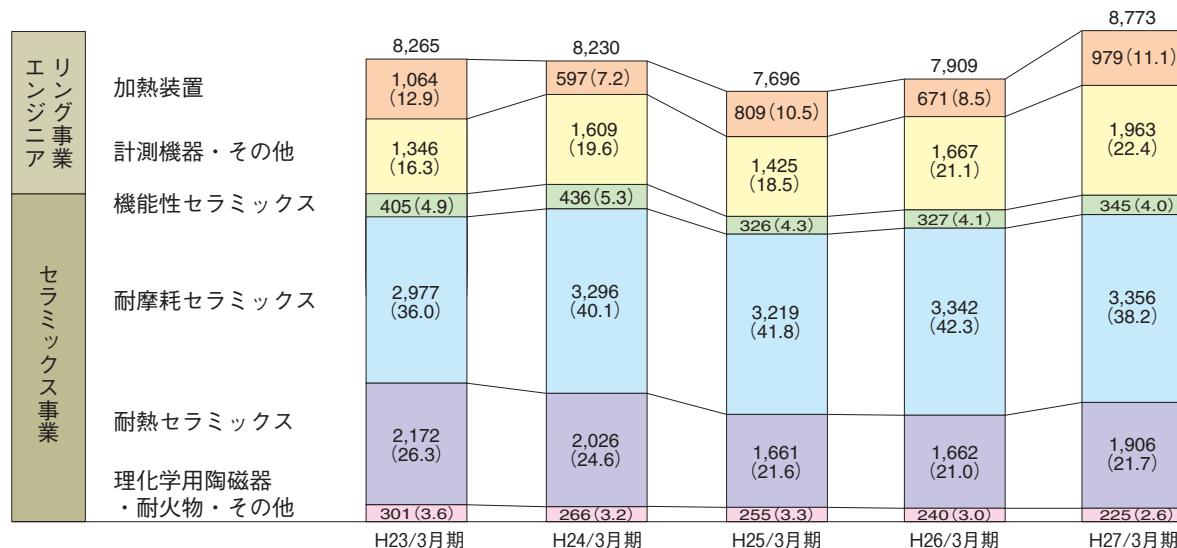
当社の中期的な経営戦略は、毎年見直しを行っております、向こう3年間の「中期計画」に基づいて進めてまいります。

その重点課題は次のとおりであります。

- ① 環境・省エネ用セラミックス並びに耐摩耗セラミックスにおけるジルコニアボールと粉砕機用部材の生産能力増強。
- ② 温室効果ガス排出量の削減等エネルギーの効率的利用と生産改革による生産合理化の推進。
- ③ マーケットニーズに対応したセラミックス新製品およびエンジニアリング新商品の開発と拡販。
- ④ 内部統制システムの構築に基づくリスク管理の強化や内部監査の充実によるさらなる内部管理体制の整備。

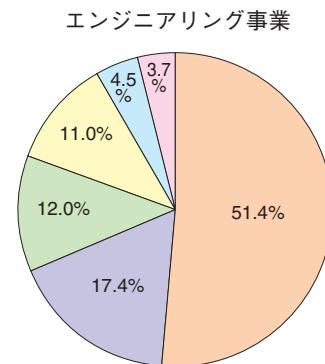
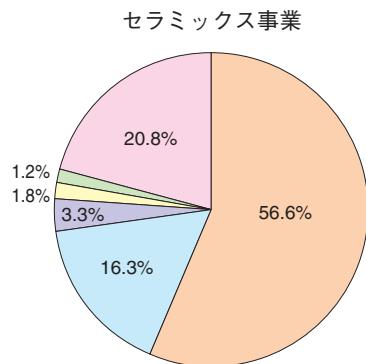
事業別売上高・構成比

(単位：百万円、()は構成比%)



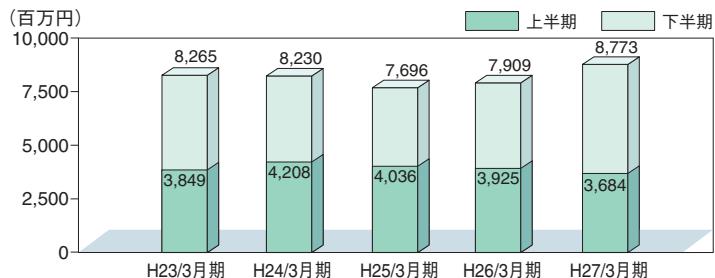
(注) 当社は第142期 (H24/3月期) に唯一の連結子会社でありました関東電子計測株式会社の整理統合を行いましたため、第143期 (H25/3月期) から連結計算書類非作成会社となりました。そのため第141期 (H23/3月期) および第142期 (H24/3月期) の記載金額および数値は、連結決算時の金額および数値を参考用に記載しております。

市場別構成比 (H27/3月期)

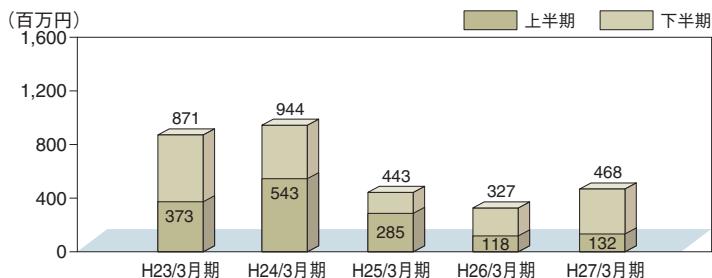


業績の推移

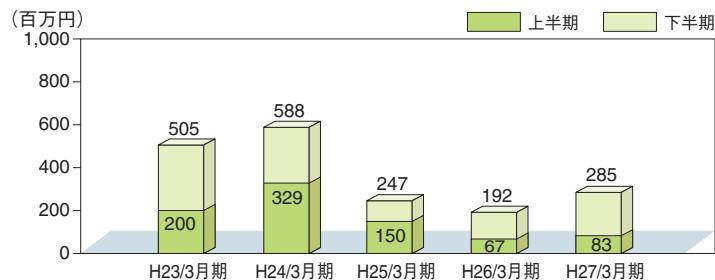
売上高



経常利益



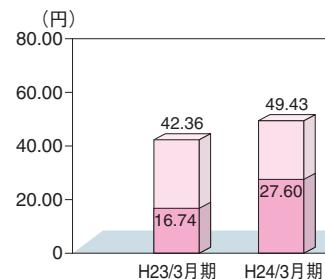
当期純利益



項目	平成23年3月期 第141期	平成24年3月期 第142期
受注高(千円)	8,508,725	8,240,257
売上高(千円)	8,265,014	8,230,000
経常利益(千円)	871,157	943,898
当期純利益(千円)	505,132	588,163
1株当たり当期純利益(円)	42.36	49.43
純資産(千円)	7,906,014	8,260,914
総資産(千円)	11,034,354	11,037,618
総資産経常利益率(%)	8.3	8.6
自己資本当期純利益率(%)	6.5	7.3
売上高営業利益率(%)	10.3	11.2

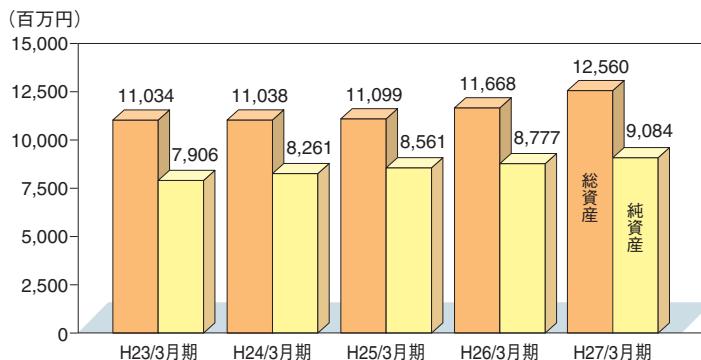
(注) 当社は第142期(平成24年3月期)に唯一の連結子会社で
いましたため、第143期(平成25年3月期)から連結計算
平成23年3月期)および第142期(平成24年3月期)の記載
を参考用に記載しております。

1株当たり当期純利益



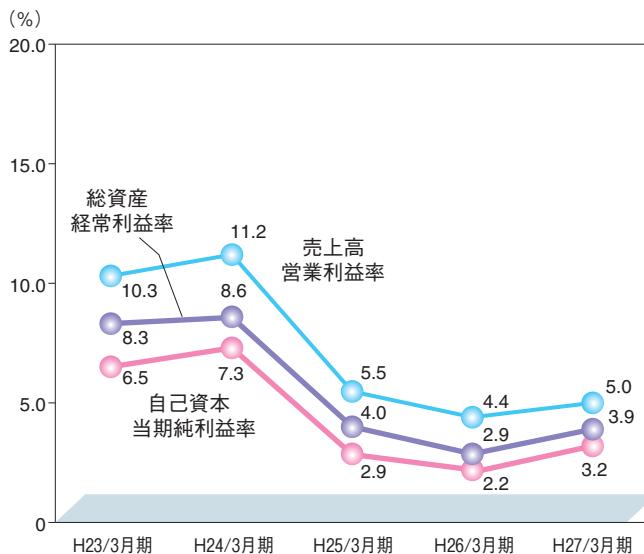
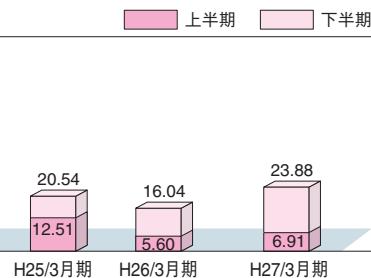
● 総資産・純資産

平成25年3月期 第143期	平成26年3月期 第144期	平成27年3月期 第145期
7,528,761	8,493,184	8,703,158
7,696,349	7,908,956	8,773,139
443,120	326,777	468,080
246,783	191,550	285,064
20.54	16.04	23.88
8,561,014	8,777,099	9,083,573
11,098,906	11,667,629	12,559,758
4.0	2.9	3.9
2.9	2.2	3.2
5.5	4.4	5.0



● 自己資本当期純利益率、総資産経常利益率、売上高営業利益率

ありました関東電子計測株式会社 of 整理統合を行
書類非作成会社となりました。そのため第141期(平
金額および数値は、連結決算時の金額および数値



貸借対照表

資 産 の 部			
期 別	第145期	第144期	第143期
科 目	(平成27年 3月31日現在)	(平成26年 3月31日現在)	(平成25年 3月31日現在)
流 動 資 産	7,646,115	6,623,448	5,744,067
現 金 預 金	1,762,148	1,690,343	1,178,219
受 取 手 形	1,697,766	934,355	931,187
電 子 記 録 債 権	156,359	86,428	—
売 掛 金	1,899,119	1,714,000	1,553,151
有 価 証 券	30,630	30,618	30,601
商 品 ・ 製 品	572,692	594,367	580,899
その他のたな卸資産	1,424,689	1,474,731	1,290,439
繰 延 税 金 資 産	79,355	75,101	65,475
そ の 他	24,053	24,001	119,293
貸 倒 引 当 金	△700	△500	△5,200
固 定 資 産	4,913,643	5,044,181	5,354,838
有形固定資産	3,240,496	3,500,885	3,929,645
建 物	1,529,124	1,604,825	1,720,940
機 械 装 置	1,006,645	1,206,653	1,492,310
土 地	495,761	495,761	495,159
そ の 他	208,965	193,645	221,233
無形固定資産	35,908	25,710	24,620
投資その他の資産	1,637,239	1,517,585	1,400,572
投 資 有 価 証 券	1,522,335	1,189,511	1,023,335
事 業 保 険 掛 金	30,866	29,113	26,678
破 産 更 生 債 権 等	280	—	0
繰 延 税 金 資 産	—	—	45,167
そ の 他	83,755	298,959	305,392
資 産 合 計	12,559,758	11,667,629	11,098,906

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
期別	第145期	第144期	第143期
科目	(平成27年3月31日現在)	(平成26年3月31日現在)	(平成25年3月31日現在)
流動負債	2,984,791	2,529,642	2,141,254
電子記録債務	366,228	146,842	—
買掛金	1,265,515	1,184,099	974,316
短期借入金	400,000	400,000	500,000
1年以内返済予定の長期借入金	184,008	221,448	250,808
未払消費税等	117,793	57,899	—
未払法人税等	95,645	95,309	—
賞与引当金	212,000	184,800	168,000
その他の	343,600	239,241	248,130
固定負債	491,393	360,888	396,637
長期借入金	140,548	100,048	171,488
退職給付引当金	—	6,993	16,074
役員退職慰労引当金	129,107	115,806	102,505
預り保証金	71,199	70,181	69,164
資産除去債務	38,688	38,041	37,405
繰延税金負債	111,850	29,818	—
負債合計	3,476,185	2,890,530	2,537,891
純資産の部			
株主資本	8,763,826	8,622,131	8,544,118
資本金	1,320,740	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438	1,225,438
資本準備金	1,088,420	1,088,420	1,088,420
その他資本剰余金	137,017	137,017	137,017
利益剰余金	6,304,066	6,162,248	6,084,151
利益準備金	205,810	205,810	205,810
その他利益剰余金	6,098,256	5,956,438	5,878,341
別途積立金	5,100,000	5,100,000	5,100,000
繰越利益剰余金	998,256	856,438	778,341
自己株式	△86,418	△86,295	△86,211
評価・換算差額	319,747	154,967	16,896
その他有価証券評価差額金	319,747	154,967	16,896
純資産合計	9,083,573	8,777,099	8,561,014
負債および純資産合計	12,559,758	11,667,629	11,098,906

損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

科目 \ 期別	第145期 (平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)	第144期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)	第143期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売上高	8,773,139	7,908,956	7,696,349
売上原価	7,159,489	6,371,791	6,128,545
売上総利益	1,613,649	1,537,164	1,567,804
販売費および一般管理費	1,172,952	1,190,504	1,145,053
営業利益	440,697	346,660	422,750
営業外収益	44,972	43,050	43,381
営業外費用	17,589	62,934	23,012
経常利益	468,080	326,777	443,120
特別利益	—	—	11,700
特別損失	10,697	1,373	57,858
税引前当期純利益	457,382	325,403	396,962
法人税、住民税および事業税	161,000	145,000	115,000
法人税等調整額	11,317	△11,098	35,178
当期純利益	285,064	191,502	246,783

株主資本等変動計算書

NIKKATO

(単位：千円未満切り捨て)

第145期 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
当期首残高	1,320,740	1,225,438	6,162,248	△ 86,295	8,622,131	154,967	8,777,099
当期変動額							
剰余金の配当			△ 143,246		△ 143,246		△ 143,246
当期純利益			285,064		285,064		285,064
自己株式の取得				△ 123	△ 123		△ 123
株主資本以外の項目の 当期変動額						164,780	164,780
当期変動額合計			141,818	△ 123	141,694	164,780	306,474
当期末残高	1,320,740	1,225,438	6,304,066	△ 86,418	8,763,826	319,747	9,083,573

貸借対照表・損益計算書に対する注記

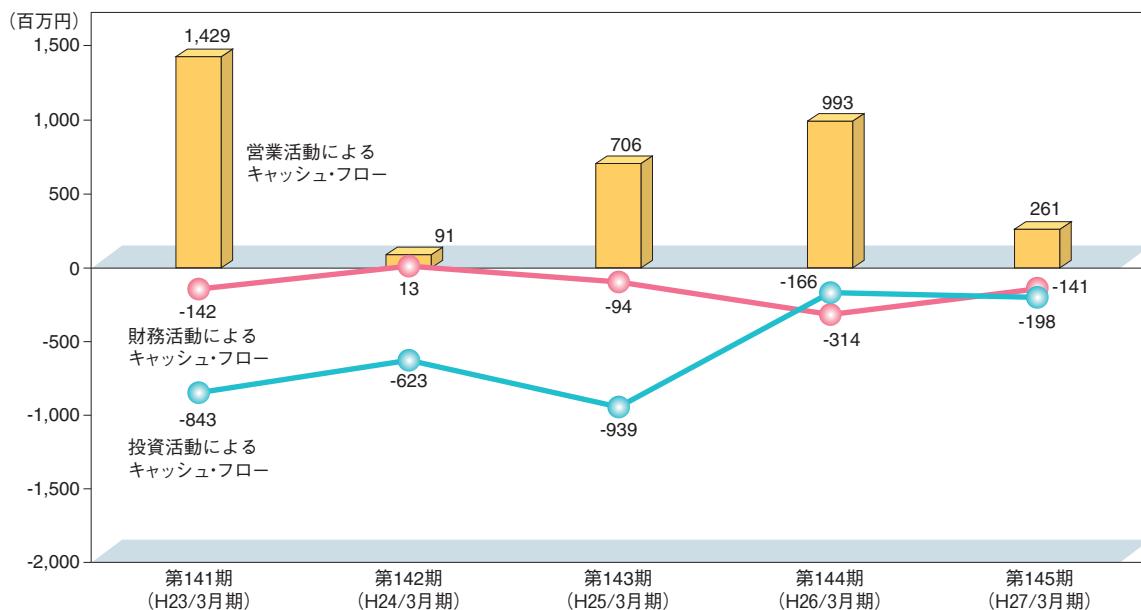
	第145期	第144期	第143期
1. 有形固定資産減価償却累計額	8,908,789千円	8,490,354千円	7,949,376千円
2. 担保に供している資産			
建物、土地	706,071千円	732,826千円	781,265千円
投資有価証券	53,684千円	50,272千円	41,039千円
3. 1株当たり当期純利益	23円88銭	16円04銭	20円54銭

キャッシュ・フロー

当期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益は増加しましたものの、増収に伴う売掛債権の大幅な増加により、前期末比732百万円減少の261百万円のプラスに止りました。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、前期同様設備投資の抑制は続きましたが、余剰資金を有価証券で運用しましたため、前期末比32百万円減少の198百万円のマイナスとなりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、前期比借入金の返済が少なく、前期末比174百万円増加の141百万円のマイナスとなりました。



歯科材料用ジルコニアディスク成形体の量産化について

当社は、歯科材料用原料として高い信頼性を持つ東ソー株式会社製原料を使用して、平成23年度よりジルコニア成形体の試作を開始し、このたび山本貴金属地金株式会社様向けに量産化を開始いたしました。

ジルコニア歯科材料は、金属系、レジン（樹脂）系歯科材料に比べて、高強度、光透過性（審美性が高い）、金属アレルギーになりにくい等の特徴を持ち、近年歯科修復材料として普及が進みつつあります。ジルコニア材料の加工に必要な歯科用CAD/CAMシステムや焼結炉の普及も進んでおり、近い将来、金属系材料の代替になり得ると注目されている材料です。安定した高品質製品の提供により、新規事業の一つとして育成していく所存です。



写真提供：山本貴金属地金株式会社殿

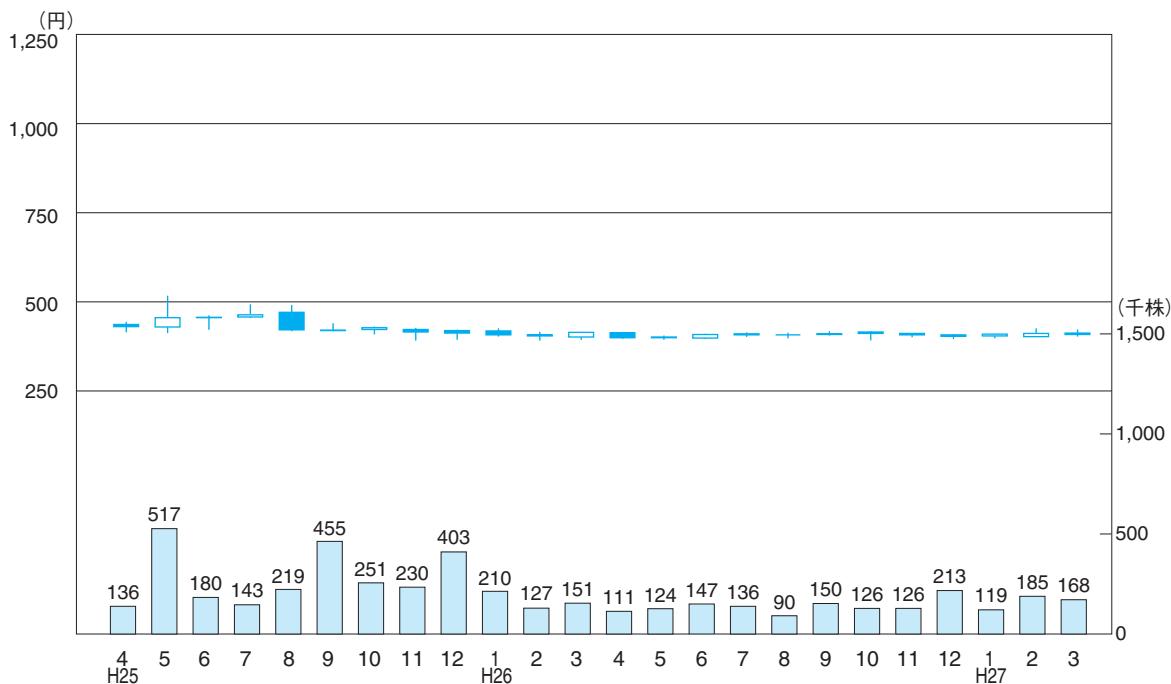
株式の状況 (平成27年3月31日現在)

● 発行可能株式総数
37,280,000株

● 発行済株式総数
11,937,022株
(自己株式198,673株を除く。)

● 株主数
2,578名

● 株価・株式売買高



● 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
ニッカトー取引先持株会	684	5.7
東ソー株式会社	599	5.0
株式会社チノ	574	4.8
株式会社みずほ銀行	499	4.2
ニッカトー従業員持株会	450	3.8
株式会社共和電業	400	3.4
朝日生命保険相互会社	353	3.0
株式会社ツバキ・ナカシマ	300	2.5
西村 明	250	2.1
株式会社クボタ	200	1.7

(注) 当社は自己株式198,673株を保有しております。

会社の概要 (平成27年4月1日現在)

NIKKATO

- **創 業** 大正2年6月
- **資 本 金** 13億2,074万円
- **事業の内容** セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売
- **事 業 所**

本 社	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-3641
東 京 支 社	〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚)	☎(03)5978-3500
セラミックス営業本部	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-4681
名古屋営業所	〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2丁目2番1号(イノフィスビル)	☎(052)269-2440
九州営業所	〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸2丁目4番21号(ワカバビル)	☎(092)736-1285
北関東営業所	〒323-0822 栃木県小山市駅南町1丁目18番12号	☎(0285)27-2551
堺 工 場	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号	☎(072)238-3643
東 山 工 場	〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地	☎(072)278-0385

役 員 (平成27年6月19日現在)

代取	表縮	取役	縮社	役員	西 村	隆	取	縮	役	安 岡	廣
代常	表務	取取	縮縮	長役	清 水	奉 明	取	縮	役	土 井	祐 二
取		縮		役	星 野	尹	取	縮	役	小 森	常 司
取		縮		役	飴 山	久 道	※取	縮	役	西 村	元 昭
取		縮		役	大 西	宏 司	※取	縮	役	白 間	真 次

(注) 当社は平成27年6月19日付にて監査等委員会設置会社に移行しました。取締役のうち小森常司、西村元昭、白間真次の3名が監査等委員である取締役(うち※印の取締役は社外取締役)であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 6月

配当金受領 期末配当金 3月31日

株主確定日 中間配当金 9月30日

公告方法 電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告掲載URL (<http://www.nikkato.co.jp>)

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

(未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続き)

〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行 証券代行部

0120-288-324 (通話料無料)

(証券会社に口座をお持ちの場合の各種お手続き)

お取引の証券会社

(特別口座に入っている場合の単元未満株式の買取等のお手続き)

〒541-8502

大阪府中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

0120-094-777 (通話料無料)